

きほく通信

第11号

2009年
1月31日
発行

那賀地方
患者家族会
きほく

平成20年度 障がい福祉講演会 シンポジウム開催

那賀地域の障害者の社会参加と福祉向上を目的として毎年開催されている障がい福祉講演会がシンポジウム形式を加え開催されました。

平成20年度の障がい福祉講演会は岩出市あいあいセンターで開催されました。今回は新潟県から平成16年10月の中大震災と平成19年7



月の中越沖地震を体験された新潟県精神障害者家族会連合会理事長の武沢スミさんを講師に迎え、「共助の関係を築くために」と題して講演いただきました。家族を亡くし、家をなくし、日々続く地震の恐怖、大きなダメージを受けた患者や当事者の心、このような状況の中でも、この地震によって「助け合うことの尊さ」「隣近所との絆の深まり」「たすけられた恩返しをしたい」など「共助」から得られたことも尊いことだと話されました。

会場には岩出市、紀の川市から300名を超える参加者で盛大に開催されました。



このあと「被災時に支え合うまちづくり・人づくり」と題し、和歌山県、紀の川市、岩出障害児者相談支援センター、岩出保健所のそれぞれの担当者がシンポジストとなり、近年、必ず発生すると予想される「東南海地震」などに備えるそれぞれの取り組みが話し合われました。このなかでは各自自治体を取り組んでいる「要援護者登録制度」などが紹介されました。

またエントランスホールでは販売ブースが設けられ、きほくからは神森和子さんが86歳のお姉さん手作りの「あつたか足カバー」と「あつちゃんの手紙がき」が販売されました。なお当日の売り上げは14250円でした。写真は販売ブースでのようすです。



わかやま元気1万人フェスタ ご案内

【日時】2009年2月11日祝(10:00~16:00)
【会場】和歌山ビッグホールに和歌山の「元気」が勢揃い!
和歌山県内の産・官・学・民・NPOの様々な活動を発信。

1. ブース出展
和歌山県内で活動を展開しているNPO法人などが一堂にブース出展!
NSCと「きほく」もでるよ!
2. ステージ
「元気」を象徴する笑いの要素をふんだんに盛り込んだ元気なステージを体現します。
3. 「食」・・・千人鍋、お餅つき

難病相談事業開催のお知らせ

主催 岩出保健所

日時：平成21年3月7日(土)
13:30~16:00
場所：岩出保健所 会議室
内容：講演「膠原病とのつきあい方」
講師 山内康平 医師
交流会
対象：全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎、多発性筋炎、悪性関節リウマチ、結節性動脈周囲炎、混合性結合組織病の患者・家族
連絡先：岩出保健所 小川保健婦
電話(61)-0047

【会長】神森和子
紀の川市中三谷
【相談室】0736(77)5161
【事務局】0736(75)4413
〒649-612 紀の川市北涌371
森田方 TEL 0736(75)4413